

■ 参加テーマ:スリランカにおける日本語教育事情/LNBTIにおける会話評価

- 「高度人材」に位置付けられる優秀な外国人の中でもニーズの高いICT技術習得を目指す学生の日本語コミュニケーション能力獲得概況をOPIcにより可視化するプロジェクトを通して見えてきた課題、そしてその解決に向け先ずはスリランカにおける日本語教育事情の紹介を行い、今後の展開に向けた改善点を議論し、ICTを活用した教育も考えていきたい。

1年目：名城大学初代外国語学部長クマーラ先生のLNBTI設立趣旨に賛同

- 基本情報(2023年春季大会出展動画)

<https://www.youtube.com/watch?v=9Otmc5a8-34>

2年目：担当教員の変更によるOPIc実施延期、JLPTのみの評価に課題意識を共有した佐土井先生と基本計画共有、体験学生1分ピッチ作成・公開によりJLPT CEFR合致促進

- 基本情報(2024年春季大会出展動画)

<https://www.youtube.com/watch?v=SRevhbWU8rg>

3年目：今回

- スリランカの日本語教育の現状(大会PDF)

https://global8.or.jp/SriLanka_Japanese.pdf

- LNBTI紹介並びに取組概況(大会PDF)

18歳人口:約32万人

JLPT年間受験者
2.3万人
N4以上49%

AL受験者12万(38%)
合格者7万(22%)
実入学者2万(6%)
中純外国語では
日本語が一番

LNBTI
N2,N3をTA
OPIc AL, IH優先配置が適切か？

8割が日本語未経験を下げる
必要は無いが、経験者につなぐ
工夫等に貢献出来ないか？

GCEについては文部科学省

https://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/_icsFile/s/afieldfile/2017/10/02/1396848_005.pdf 参照

ALや大学については下記JETROのURL参照

lifestyle_education_201503_lk_rev.pdf

「日本人学生の海外留学状況」及び「外国人留学生の在籍状況」を公開
文部科学省 令和7年4月30日
20250430-mxt_kotokoku02-000027891_1

主な出身国（地域）別留学生数				（各年5月1日現在）	
No.	国・地域	留学生数		前年度比増減	
		2024 年	2023 年	人数	増減率
1	中国	123,485	115,493	7,992	6.9%
2	ネパール	64,816	37,878	26,938	71.1%
3	ベトナム	40,323	36,339	3,984	11.0%
4	ミャンマー	16,596	7,773	8,823	113.5%
5	韓国	14,579	14,946	△367	△2.5%
6	スリランカ	12,269	6,819	5,450	79.9%
7	台湾	7,655	6,998	657	9.4%
8	バングラデシュ	7,597	5,326	2,271	42.6%
9	インドネシア	6,778	6,552	226	3.4%
10	モンゴル	4,085	3,677	408	11.1%
-	その他	38,525	37,473	1,052	2.8%
	合計	336,708	279,274	57,434	20.6%

■ OPIcサービス紹介(一般) 情報等は「日本語教育学会2021年度春季大会」

https://www.youtube.com/watch?v=xh-YaGt_mT4 参照



■ 新たな適用事例・検証に向け柔軟な対応・支援を行います！ adm@global8.or.jp

- 学術・企業・賛助会員限定価格・申込方法 <http://global8.or.jp/member.html> 参照
- 個人向け申込方法 http://www.global8.or.jp/personal_register.pdf

